

K  
Y N U  
B O I  
L T O T  
A E  
N C H

## ニュー・ブランシュ KYOTO 2015

パリ白夜祭への架け橋 — 現代アートと過ごす夜

10月3日(土)

プレスリリース

2011年より毎秋、京都市とアン스티チュ・フランセ関西は、「ニュー・ブランシュ KYOTO」を開催しています。これは、京都市の姉妹都市であるパリ市発のアート・イベント「NUIT BLANCHE(ニュー・ブランシュ=白夜祭)」に着想を得た、現代アートの夜の祭典です。京都市内の至るところで日仏アーティストによる展示、ダンス、音楽ライブ、パフォーマンス、デジタル・アートなど、多様なプログラムを夜間、無料でお楽しみ頂けます。

5周年を迎える今年は「ファッション」がテーマ。

全38会場を舞台に、充実のプログラムをお届けします。



**日時** : 2015年10月3日(土) 夕刻～翌朝(会場による)

**料金** : 無料

**主催** : 京都市、アン스티チュ・フランセ関西(旧 関西日仏学館)

**内容** : パフォーマンス、音楽ライブ、プロジェクション・マッピング、ダンス、展示、映像上映、等

**会場** : 京都国際マンガミュージアム、アン스티チュ・フランセ関西等、京都市内全38会場

**公式サイト** : [www.nuitblanche.jp](http://www.nuitblanche.jp)

### ◆ 2015年の特色 ◆

#### ◆ ファッション&現代アート

昨年の「現代アート×伝統工芸」のコンセプトをニュー・ブランシュのDNAとして継承しつつ、2015年にテーマとなるのは「ファッション」。身にまとう衣服からテキスタイル、装飾品まで、日仏アーティストの視点を通して、クリエイティブな世界を表現します。京都の着物や伝統工芸を現代アートにマッチングさせることで、新たな魅力を再発見する機会ともなることでしょう。

#### ◆ 開催期間の延長

一夜では周りきれないニュー・ブランシュを、多くの方に楽しんで頂けるよう、一部のプログラムに関しては開催期間を延長します。



## プログラムのご紹介(一部)

### 京都国際マンガミュージアム 18:00-22:00

- 18:30 オープニング・セレモニー: 門川大作/京都市長、クレール・テュオーデ/フランス大使館文化参事官
- 19:00 パフォーマンス“ Language, texture & movement”: 指揮/作曲/打楽器:ヤニック・パジェ、映像:アレクサンドル・モベール、ビジュアル:濱大二郎、音響: Yohei Yamakado
- 19:25 プロジェクション・マッピング: マチデコ・インターナショナル:  
映像作品をマンガミュージアム壁面に上映。高木正勝、江村耕市、Mathematic & UFO label、他
- 20:10 MAKOTO によるライブ: 元祇園甲部芸妓の JAZZ Singer
- 20:35 ピエール＝ジャン・ジルー映像上映: ヴィラ九条山レジデントの映像作家



### アンスティチュ・フランセ関西 19:30-深夜 01:00

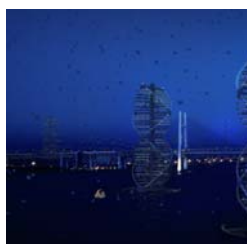
- コシノヒロコ+circle side 展: 近年、テキスタイルなど様々な素材を用い、表現の幅を広げているコシノヒロコと circle side の展覧会
- 19:30 ミシャ・デリダー× Monochrome Circus: モードの造形美術家・ミシャ・デリダーと Monochrome Circus による遊び心溢れるコンテンポラリー・ダンス
- 20:10 珠寶(献花)× ネリー・ソーニエ(羽細工): ゴルチエやジバンシィなど、モード界とのコラボレーションが多いソーニエの羽細工とともに、花士(はなのふ)珠寶が花を献じます。
- 22:50 Monochrome Circus がワークショップ参加者と創作する、館内を舞台としたダンス



### ヴィラ九条山 16:00-22:00

新旧レジデントによる作品発表・パフォーマンス

- ジャン・ロー(ヴィラ九条山 2002 年)の写真作品を建物ファサードに展示
- 16:00 Rhizottome ライブ: A. ドゥーセ(アコーディオン)と M.メッツガー(サクソ)のデュオ
- 17:00 / 21:00 ダンスパフォーマンス: アラン・ミシャが制作したデュオダンス
- 20:00 映像 + 音楽パフォーマンス: バンジャマン・グランドルジュ(デザイン)とロマン・クロネンベルグ(映像)



### 京都芸術センター 10:00-22:00

- NEW INCUBATION 7

#### EUGENE KANGAWA × ピエール＝ジャン・ジルー(ヴィラ九条山)

映像を中心に幅広く活動すベテラン作家と若手作家が、各自の視点から現代の風景を描き出した映像作品



### 京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA 11:00-22:00

- 20:00 Andrea Crews×N.O.B a.k.a. COCOSPIN×metome ライブ・パフォーマンス:  
パリのクリエイターチーム「アンドレア・クルーズ」は、アートとファッションの双方の領域を行き来するユニット。エスモード大阪校とともに制作した洋服を用いたパフォーマンスに、ライムメーカーN.O.Bとトラックメーカーmetome がコラボレート!
- 21:30 ライブパフォーマンス: 仙石彬人+藤田陽介+大歳芽里
- 展覧会: アンバー・カーディナル、Lila Neutre、西尾美也 & Theatre, Yours

地下鉄山科駅前 音の広場 16:00-18:00 サブウェイ・パフォーマーによるリレーライブ。大江マサキ、他



**白沙村荘 橋本関雪記念館 16:00-21:00**

**琳派 400 年記念 マニエラ・ポール＝カヴァリエ展 「影と光～感情の響き」**

フランス人美術工芸家マニエラ・ポール＝カヴァリエ(ヴィラ九条山 2014 年)の個展。金箔を施した木材、あるいは和紙をキャンバスに、墨で禅の精神世界を表現した作品。書家・神郡宇敬のパフォーマンスも行います。

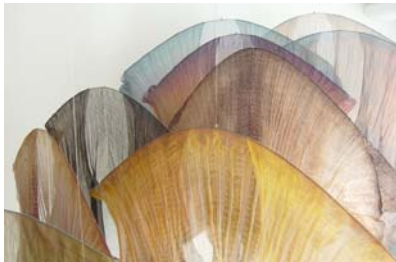


**下鴨神社 17:30-21:30**

**20:00 アルメル・ドゥーセ&マチュー・メッツガー、ryotaro と今西玲子によるライブ**

『Raw -流れの外に-』大松真言展: 境内を流れる小川にかかる「橋殿」に浮かび上がる作品。上賀茂神社の『VOID- 結び- 』と呼応した展示。

アンヌ・ロール・サクリスト展: サン・マルセル・デュ・フェリーヌ城でのレジデンスの終わりに、18 世紀の絹のカーテンで作品を制作。歴史を物語るカーテンをデュシャンの「レディ・メイド」さながら、彫刻に見立てて展示。



**安楽寺 17:00-22:00**

イザベル・ド・メゾヌーブ展: 日本でも染色を学んだイザベル・ド・メゾヌーブの展覧会。モビールのように浮遊する、布のインスタレーション。

**千總ギャラリー10:00-21:00**

創業 460 年の京友禅の老舗、千總がフランス人アーティスト、ヴァンサン・ロマニーをキュレーターに迎え、伝統的な日本の着物の世界と現代アートの世界を結びつけます。



**MEDIA SHOP Gallery 18:00-22:00**

展覧会「コレット・ウシャールx地点」: 三浦基が代表する劇団地点の「悪霊」、「三人姉妹」のためにコレット・ウシャールが制作した舞台衣装を、舞台美術を再現して展示。モードと衣装デザインとの違いはどこにあるのでしょうか?



**YOKAI SOHO 上京区 13:00-24:00**

「Fashion, Fashion Kills! 」リー・パウリーへのオマージュ: デザイナー、アーティスト、カルチャーアイコンの故リー・パウリーを讃える展覧会。また、関連性のある現代アート作品を展示: 今井俊介、大巻伸嗣、他。リー・パウリーとロンドンのナイトクラブ「Taboo」のスピリットを踏襲した、DJ とパフォーマンス・アートのライブも。

**ザ ターミナル キョウト 13:00-22:00**

**Kyoto Contemporary x Ateliers de Paris 展**

京都市とパリ市の共同事業「Kyoto Contemporary 」プロジェクトでは、京都の職人とヨーロッパのデザイナーが共同で、海外市場向けの革新的な商品・作品を創り出してきました。この中よりファッション関連の作品を展示。

ミシャ・デリダ個展: 織元とコンテンポラリーアートの交差による発見と共有。

京都の新しいものづくり 野村春花展: 草木染めにこだわったもの作り。

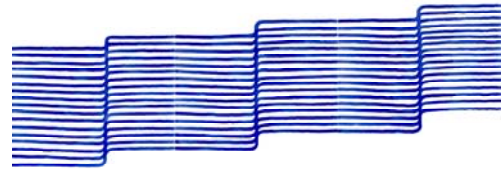


**Gallery C.A.J. 13:00-21:00**

ジュエリー展 「Fil / 糸」: セリーヌ・シルヴェストル(ヴィラ九条山)と井澤葉子が、日本とフランスのもつ「糸」の意味を探りながら文化や人を結ぶ「糸」をテーマに開催する展覧会。

スフェラ 11:00-22:00

ピエール・シャルパン「Atmosfera」展 20:00-22:00: ピエール・シャルパン(ヴィラ九条山 2012 年)の日本初個展。オブジェや幾何学的なドローイングシリーズ等、生粋のビジュアルアーティスト、シャルパンの色鮮やかでミニマルな世界観。



清課堂ギャラリー 10:00-22:00

マニュエラ・ポール=カヴァリエ展: 金箔造形絵画作家のポール=カヴァリエが、冬の日本庭園の姿に感じた詩趣“ 凜とした雪上に射す日や月の光”を箔で表現。今年、仏デザイン専門誌 AD MAGAZINE のベスト 15 にも選ばれた、ゴリアト・ディエーヴルと清課堂とのコラボ作品も展示。



京都工芸繊維大学 D-lab アネックス 14:00-22:00

フランソワ・アザンブル個展: 環境&インテリアデザイナーであるアザンブルの、職人技と美しさを兼ね備えた、革新的なデザインを紹介する展覧会。

DECO Japan 18:00-22:00 1 部 19:00、2 部 20:30: デザイナー菅井英子のクリエーションと、パリの JAPAN EXPO で絶賛された三味線奏者「KIJI」と尺八奏者「き乃はち」とのコラボ。五感に響く、新しいファッション・ライブ・パフォーマンス。

有斐斎 弘道館 18:00-22:00

オロール・ティブー・大船真言展“Passage”: フランス人衣装デザイナーのオロール・ティブー(ヴィラ九条山)と日本画家・大船真言は、素材まで遊りながら織物と絵画の心へと誘い、全身で体感できる場を繰り広げます。※要予約

京都造形芸術大学 ARTZONE 18:00-22:00 パフォーマンス:19:30-19:40 / 21:00-21:10

展覧会「衣服と身体のおいだで」: 3 人の若手作家たち—造形作家の塩見友梨奈、イラストレーターの寺本愛、映像作家・パフォーマーの深谷莉沙—の実践を通じて、衣服と身体の関係性を再考します。

上賀茂神社 細殿

10 月 4 日(日) 17:30-19:00 ※ 開催日が他と異なります

賀茂別雷神社第四十二回式年遷宮奉祝事業『VOID - 結び- 』

今、最も次代の活躍が期待される注目のコンテンポラリーダンサー、森山開次(ダンス)と大船真言(絵画)による一夜限りの展示とパフォーマンス。衣装:オロール・ティブー。※要予約



主催: 京都市/アンスティチュ・フランセ関西(旧 関西日仏学館) 共催: 京都国際マンガミュージアム/京都芸術センター/京都市立芸術大学/京都市交通局/ヴィラ九条山 特別後援: 在日フランス大使館 後援: 外務省/パリ市/在京都フランス総領事館 助成: アンスティチュ・フランセパリ本部 協賛: 東洋アルミニウム株式会社/株式会社エスディーヴィージャパン/ヴァンケン ポリマー ジャパン株式会社/エルメスジャパン株式会社/公益財団法人 稲盛財団/株式会社 フラットエージェンシー/有限会社すわ製作所/上羽絵惣株式会社/株式会社 建築画報社/(一社)岡山日仏協会 協力: KYOTO CMEX 実行委員会/全日本空輸株式会社/株式会社高島屋 京都店/株式会社竹尾/ NPO 法人エナジーフィールド/平成 27 年度 滋賀県「美の滋賀」創造事業/地域の元気創造・暮らしアート事業/ MEDIA SHOP Gallery /maki izumikawa office /ハイアット リージェンシー 京都/ REALKYOTO アドバイザー: 蘆田裕史(京都精華大学)、石関 亮(京都服飾文化研究財団)、成実弘至(京都女子大学)

お問合せ:アンスティチュ・フランセ関西(旧 関西日仏学館) 京都市左京区吉田泉殿町8  
広報担当:長谷川 Tel . 075-761-2105 (2168 直) satoko.hasegawa@institutfrancais.jp

